

第5回 童句コンクール

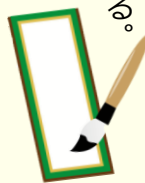
作品募集

狭山市発祥

「童句」とは、童話『かわいそうなぞう』で知られる狭山市ゆかりの童話作家、故土家由岐雄氏が創始した、児童文学としての俳句です。土家氏は童話や童謡のように、子どもの感性を育む文学として、子どもたちへ贈る俳句を「童句」と名付けて普及活動を始めました。皆様のご参加をお待ちしています。

童句の作り方のポイント

- 一、五・七・五音で作る。
- 二、季語を入れる。
- 三、子どもの心に立ち返って作る。



父母に見せ
背負うけいの
ランドセル



宿題の
まどにときどき
遠花火



指立てて
待てば止まるよ
赤とんぼ



えりまきを
借りまうとよ
雪だるま



土家 由岐雄



つちや ゆきお
土家 由岐雄 プロフィール

明治37年東京都文京区小石川生まれ。『三びきのねこ』で第1回小学館児童文化賞、『東京っ子物語』で第9回野間児童文芸賞を受賞。昭和26年に童話『かわいそうなぞう』を発表。

昭和46年より狭山市入間川に転居。多くの児童文学作品を発表する一方で児童を対象にした童句を創始し、複数の作品集を発表。狭山市文化特別功労賞、埼玉県文化ともしび賞を受賞。平成11年7月3日逝去。狭山市の智光山公園には土家由岐雄の句が刻まれた童句碑が建てられている。

応募締切

令和2年9月8日(火)
必着

主催:狭山市立博物館

協力:狭山童句研究会・童句振興協会

狭山市立博物館

〒350-1324 埼玉県狭山市稲荷山1-23-1

お問い合わせ：狭山市立博物館内

TEL 04-2955-3804 FAX 04-2955-3811

<第5回 童句コンクール募集要項>

●募集作品

未発表の童句（題材自由 有季・定型 三行書き 1人3句まで）

●選者

渡川誠(狭山童句研究会会長)・杉山隆二(童句振興協会会長)・前川紅樓(俳人・歌人)

●応募方法

氏名・年齢・学年・住所・電話番号・投句のきっかけを明記のうえ、ハガキ・電子メール・FAXで送信いただくか、博物館内に設置の応募箱へご投函ください。

(尚、提出された応募書類等は返却いたしませんので、ご了承ください。) ※9/8(火)締切日必着

●応募先

郵 送：〒350-1324 埼玉県狭山市稲荷山1-23-1 狭山市立博物館「童句コンクール」係

メール：info_scm@sayama-city-museum.com

F A X：04-2955-3811

●部門・賞

一般の部・子どもの部(中学生以下) 各部門に特選、佳作選出

特選に賞状・賞品(図書カード)、佳作に賞状・記念品を贈呈いたします。

●入賞発表・表彰式

令和2年10月11日(日) 予定 狭山市立博物館ホームページと館内掲示にて発表。

応募用紙 (コピー可)

●	●	●
---	---	---

氏名(ふりがな)	年齢	学年 小・中・高・大
----------	----	------------

住所 〒
※学校等の団体参加の場合は、代表者のみ記入で構いません。

電話番号	投句のきっかけは？ チラシ・HP・SNS・広報さやま・ロコミ・学校 その他 ()
------	---

※個人情報は「童句コンクール」の目的以外には利用いたしません。